

第28号

J A長野厚生連 安曇総合病院

# 連携室だより

編集発行 地域医療連携課

発行日：2009/12/1  
発行責任者 中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1  
直通電話：0261-61-1455  
直通fax：0261-61-1456



【高瀬川に架かる橋その4：高瀬上橋（大町市）】

新型インフルエンザは警報レベルに達し、各医療機関においては診療・予防接種に奮闘されていることと思います。当地区でも11月下旬小学校が学校閉鎖になるなどし、入院・外来患者が増えてきました。ワクチン接種も混乱しながら何とか進めている状況です。

## ★病院機能評価受審について

1月19日から3日間、病院機能評価機構による病院機能評価を受審します。今回は、7人のサーベイヤー（評価者）からVer.6について審査を受けます。現在、各職場で受審にむけ確認作業を進めています。

# 連携登録医師インタビュー

今回は、太田輝夫先生（北安曇郡池田町）を訪問しました。町の学校医を担当されるなど地域に根ざした診療をされています。（聞き手・地域医療連携課山崎）

## 統廃合

― 診療の合間の休憩時間におじやまします。今流行のインフルエンザはいかがですか。

**太田** 医院が学校の近くということもあってか、十一月二十日前後は忙しかったですね。十一月下旬から落ち着きました。

― 大変でしたね。先生がこちらで開業するまでをお伺いしたいのですが。

**太田** 中学まで小谷村にいて、父親が教員をしていた関係で高校は三郷村（現安曇野市）から通いました。高校にはあまり通わなかったのに、よく卒



太田輝夫先生プロフィール  
昭和30年生  
昭和57年三重大医卒  
専門は呼吸器・アレルギー

業させてくれたものです。（笑）三重大学を卒業し、信大第一内科へ入局して関連病院勤務で安曇病院や大町病院にお世話になったことと、両親の元からあまり遠くにならないことから池田町で平成九年に開業しました。当時通った小学校・中学校は統廃合を受け無くなってしまい、寂しく感じています。

## 渦の中

― 医者になろうと思われたのは何がきっかけですか。

**太田** なんとなくです。しいて言えば、自分が高校生のころ入院をした体験が医療を身近にしたのかもしれない。

― 医者になってみていかがですか。

― 苦労が多いと思われませんか。

**太田** おかげさまで忙しく診療させていただいています。安曇病院には、いつも紹介患者さんを快く受け入れていただき大変感謝しています。以前に比べて書く仕事が増え、夜やっています。それでも充実しているなど感じていますから医者になって良かったなど思いません。最近感じていることですが、世界経済が転換期を迎え、国内の医療や年金制度などがその渦の中に巻き込まれつつあると思います。後になって振り返ったとき、この数年間がターニングポイントだったんだと確認できるような大変な時期にさしかかっていると思います。

## 胡蝶蘭

― 夜までお仕事され、少ない余暇はどのように過ごされていますか。

**太田** 小谷の両親の様子を見に行ったり、子どもと遊んだりしています。運転は苦にならないので長距離も車で出かける方です。最近では、枯れかけた胡蝶蘭を植え替えて花を咲かせたのですが、うれしかったですね。庭木や花はけっこう楽しくて、はまってしまいますね。それから、撮りためた写真やテープの整理ができないのが悩みです。

## きめ細かく

― 最後にになりましたが、診療にはどのように取組まれていますか。

**太田** 一人ひとりをきめ細かく診て患者さんとの情報交換を心がけています。

― 冬季は患者さんが増え、益々お忙しいくなりますね。本日はありがとうございました。

## 太田医院 ご紹介

所在地：北安曇郡池田町  
池田3335-12  
電話：0261-62-1010  
標榜：内科・呼吸器科  
消化器科・循環器科・アレルギー科  
診療日：月～土曜日  
(木・土は午後休診)

…病院行事から…

# 第17回病院祭



地元の J A 大北池田地区農業祭との同時開催で10月18日に開催しました。新型インフルエンザに配慮し、メンタルケアセンターと池田町公民館・池田町役場駐車場を会場に、昨年より規模を縮小し開催しました。天気に恵まれ、約2000人が来場され、医師講演やバザーは好評でした。また、農業祭では「米粉」を使った食品や料理の紹介が好評でした。本年に限って病院祭開催を断

念する病院もあると聞いていますが、地域の恒例行事として根付くよう継続して取組みたいと思います。

# 第28回安曇総合病院地域連携懇話会

11月17日、第28回安曇総合病院地域連携懇話会を開催しました。今回は、当院泌尿器科部長（院長補佐）である平林直樹先生から、「P S A 高値の取り扱いと前立腺肥大症について」と題しての講演と、地域連携パスの合同カンファレンスを中心に開催しました。講演では、P S A 高値でも年齢により取り扱い方（フォローの仕方）が違ってくるのお話でした。続いて、大腿骨頸部骨折の運用累計66例のうち最近の3例、脳卒中の運用累計3例のうち最近の1例についてカンファレンスを行いました。参加者から、パスを用いた地域連携の発展に期待されていることや、糖尿病教育入院連携パスの作成依頼の提案をいただきました。連携室のP R 不足で院内の参加者が少なく、手際もよくない反省がありますので、次回は盛況で地域連携推進がさらに図れる懇話会にしたいと思います。



**\*当院の開催する行事のうち、院外の関係者や連携登録医の皆さんが参加可能な会につきましてはご案内をさせていただきます。お時間・ご都合がございましたらご遠慮なくご参加ください。**

## 新型インフルエンザについて

長野県病院協議会に報告している当院の状況の概要をお知らせします。  
(期間は10/4から11/28までの分です。)

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ①インフルエンザ抗原検査実施数 | 424                                     |
| ②①の内「A+」の数      | 126                                     |
| ③インフルエンザ患者入院数   | 17                                      |
| ④簡易検査キット        | 充足                                      |
| ⑤抗インフルエンザ薬      | タミフル <sup>®</sup> ライソップ <sup>®</sup> 不足 |

入院は全て小児科です。抗インフルエンザ薬の不足が心配です。

## 年末年始診療日のお知らせ

この年末年始の診療は、次のとおりです。

12/ 29・火	30・水	31・木	1/ 1・金	2・土	3・日	4・月
診療	休診	休診	休診 当番医	休診	休診	診療

\*年末は29日まで診療し、年明けは4日から通常診療を再開いたします。  
なお、診療科によっては臨時に休診する場合がありますのでご了承ください。



28号の写真/現在の橋は、昭和54年8月10日完成。  
JR大糸線の鉄橋が川上に平行して架けられていて、電車は爺ヶ岳・鹿島槍ヶ岳をバックに走ります。  
(2009.12)

### ●放射線カンファレンス（二水会）開催のお知らせ

1月13日（水）19：00から安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行います。気になる症例などありましたらお持ちよりください。

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は地域医療連携課で承っています。

電話 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456  
E-mail [az-gyomu@janis.or.jp](mailto:az-gyomu@janis.or.jp)

受付時間 平日 8時30分～17時  
土曜日 8時30分～12時30分（第2・4・5は休み）